

学生担当者報

12

- Vol. 346 -

発行/天理教学生担当委員会 発行責任者/吉川万寿彦 編集責任者/松村孝吉
[TEL]0743-63-1511 (内線5817) (直通) 0743-63-2489 [FAX]0743-62-5780
[E-Mail]tsa@tenrikyo.or.jp [TSA website]http://tsa.tenrikyo.or.jp

立教178年
平成27年11月25日発行

学生へのおたすけ



―学生に声を掛ける―
おたすけ、おたすけに連れ帰ること

大きな「にをいがけ」であり、その学生がおちばでの行事を通して道の信仰を持った仲間を得ることが「おたすけ」につながる― 私はその信じています。こう思うのは、今の立場にあるからというわけではなく、自分自身の学生時代の経験した事にさかのぼります。

幼少より高校までおちばで育った私は、高校卒業後、県外の大学に進学しました。しかし、大学生になってからは、信仰生活というには程遠い日々を過ごしてしまい、結果、一回生の冬に、退学するか否かという瀬戸際に立たされました。そんな中、旧友に誘われるが

ままに参加した「おせち学生ひのきしん隊」。それが現在、道専務として通らせていたたく上での一つの転機となりました。

深く考えることなく参加するようになった学生会活動でしたが、諸行事を手伝い、仲間と語り合う中で、次第に信仰に根ざした学校生活を取り戻すことができました。その後、おやさと学生会の委員長を務めさせていただくことにもなりました。

当時、おやさと学生会は過渡期ということもあり、人もおらず、活動は停滞していました。その中、まず管内学校の友達を誘って人に寄っていても、小さな行事を続けていくことで、何とか形になっていったように思います。あれから二十数年、おやさと学生会は天理教学生会管内部と形

出版部 委員

松田 重雄

は変えたものの、途切れることなく学生が活動してくれていることを何よりうれしく思います。

同時に、信仰を語り合える仲間、膝詰めで叱咤激励してくださった担当委員さんが出たからこそ、勇んだ学生会活動ができたのだと改めて感謝する次第です。

縁あって、現在は学生層を育てるとい立場をお与えいただいています。自分がかつてそうであったように、学生へのアプローチは手間もかかれば、育成する側の思いが伝わりにくいこともありすが、様々な人から頂いた信仰の喜びを、今度は自分が学生に伝えることができるよう、まずは自分自身が担当者として成人の歩みを進めさせていたいただきたいと思えます。

教祖130年祭 学生おちばがえり大会
全教会からの参加を目指して

立教179年 3月28日 午前10時 大会動員目標

1万人

お知らせ

十二月例会

- ・ 期日 立教178年12月25日
- ・ 時間 15時半受付 16時開始
- ・ 場所 教庁4階講堂

学生層育成者講習会

日程・会場案内

- 【直属】
- ・ 高岡 12月20日11時30分〜 大教会
- ・ 城法 12月23日12時〜 大教会

報告

十月例会

去る10月26日南右第2棟3階に於いて「十月例会」を開催。出席は40教区、114直属。

各地の動き

- 【教区学生層育成者講習会】
- ・ 滋賀 10月2日 教務支庁 29名
- 川口委員出向

岡山

10月2日 教務支庁

100名

山口

10月3日 教務支庁

70名

人事

【直属学生担当委員長辞令交付】

《立教178年10月26日付》

・ 佐藤大輔(夕張・上富良野)

業務記録

《立教178年10月16日〜11月15日》

- 10月17日 事務局連絡会
- 20日 『Happi.st』納品
- 21日 ビデオチーム会議
- 23日 学生連絡会
- 24日 『Happi.st』発送
- 24日 委員会
- 25日 広報室会議
- 25日 HARP勉強会
- 25日 HARP研修会チーム会議
- 26日 人材育成部部会
- 26日 例会

27日

学修高校卒業生コース会議
出版部部会

『Happi.st』来巻企画会議

31日

屋外プログラムチーム会議

11月5日

学生部部会

13日

教祖130年祭 学生おちばがえり
大会プロジェクト会議

14日

学修部部会
学修大学の部研究室

15日

つくし会秋期研修
担当者活動部部会



http://tsa.tenrikyo.or.jp

教祖百二十年祭 学生おぢばがえり大会

動員。ハツク ダイジエスト

「動員パック」とは、「教祖百二十年祭 学生おぢばがえり大会」の団体参加や行事に関する各種提出書類を一つにまとめたものです。各教区・直属学生担当委員会、及び各教区学生会に配布しておりますので、学生と相談の上、計画をお進めください。尚、提出書類は昨年と異なる部分もありますので、「動員パック」を熟読の上、漏れ落ちや間違いのないようお願いいたします。また、提出書類によって締め切り日が異なります。いずれも締め切り厳守でお願いいたします。今後、学生担当委員会例会においても「動員パック」をもとに説明をいたしますので、毎月必ずご持参ください。提出書類は次の通りです。

■式典関係提出書類

◇パイプ椅子拭き申込書 一月三十一日〆切
参加者に快適に座っていただけるように、露に濡れたパイプ椅子を布巾で拭くひのきしんです。希望される団体は『パイプ椅子拭き申込書』をご提出ください。

【役 割】会場内外の警備、風紀指導（喫煙・飲酒など）

【集 合】三月二十七日十八時お茶所（夕食を済ませてお集まりください）

■団体参加関係提出書類

◇参加票申込書 一月三十一日〆切
希望枚数を記入してご提出ください。二月二十五日例会で参加票をお渡しいたします。

◇模擬店チケット申込書 三月十五日〆切

前夜祭「Next Step 130」の模擬店は全店舗チケット制です。当日会場内にチケット販売所を設けますが、混雑を避けるため各参加団体は事前にチケット購入枚数を申し込んでください。（FAX可）

◎一枚五十円・一人二百円分まで
◎チケットは三月二十七日の団体受付時、代金と引き替えにお渡しします。

◇本部食堂食事申込願

二月二十六日〆切（信者部運営課）
本部食堂での食事を申し込まれる場合は、「本部食堂食事申込願」を、信者部運営課へ直接ご提出ください。（FAX不可）

パイプ椅子拭きをしていただく団体が決定次第、後日こちらから代表者へ連絡いたします。

■前夜祭「Next Step 130」関係提出書類

◇模擬店出店申込書 一月十日〆切
今回は出店場所を決める抽選会は実施いたしません。実行委員会で厳正なる抽選を行い、各店舗の出店場所を決定いたします。また、申し込みが応募定数（八十店舗予定）を越えた場合も実行委員会で抽選し、責任者に当落のご連絡をいたします。出店場所は、二月二十五日発行の『引率のしおり』に掲載いたします。
尚、責任者・担当者（もしくは代理人）の方は、出店説明会を二月二十五日例会後に行いますので必ずご出席ください。欠席の場合は出店できなくなります。

◇音楽系出演申込書・

パフォーマンス出演申込書 一月十日〆切
ステージでは、お道につながる学生の出演者を募集します。音楽系はバンド・ヴォーカル・

食券の受取なども運営課が窓口になります。学生担当委員会事務局並びに学生会では取り扱いませんのでご注意ください。願書には教区・直属担当委員長の職印が必要です。

◇最終団参計画書

二月二十五日〆切
団体での参加を予定している教区・直属は必ずご提出ください。

◇配布資料希望数記入用紙 三月二十七日提出

三月二十七日の団体受付で、式典プログラムや前夜祭チラシなどの資料を配布いたしますので、二十八日から参加の学生も含んだ数をご記入の上、ご提出ください。

◇団体参加報告書 四月二十五日〆切

参加者より回収した参加票をもとにして、参加者数・別席者数・参加者集計を記入してご提出ください。

■教区関係提出書類

◇本部施設使用申込書 一月三十一日〆切
教区行事などで本部施設の使用を希望される場合は、責任の所在を明確にする上から、当日開錠から施錠までの責任を持てる会場引率責任

弾き語り、パフォーマンスにはダンス・漫才・手品などが含まれます。申し込みの際には、演奏（パフォーマンス）の映像の提出が必要です。出演決定は選考の上、代表者にご連絡いたします。

◇食材調査書

二月二十五日提出
記入もれないようご確認の上、二月二十五日例会後の出店説明会にてご提出ください。

◇模擬店CM応募用紙 二月二十五日〆切

模擬店CMを特設スクリーンで上映します。希望する模擬店出店団体は、ビデオを製作してお申し込みください。実行委員会で選考の上、上映させていただきます。（可否の連絡はいたしませんので、ご了承ください）

◇前夜祭警備担当者届出書 二月二十五日〆切

模擬店を出店される教区・直属団体から、前夜祭「Next Step 130」の警備をお手伝いいただく警備担当者を一名選出してください。

者（担当委員）を必ず書類に明記してください。学生会員のみ借用はできません。

行事内容・使用人数等により、使用施設を実行委員会で割り振りいたします。申し込み多数の場合には申し込み順とさせていただきます。

尚、引率責任者の方は、施設使用の説明会を二月二十五日例会後に行いますので必ずご出席ください。欠席の場合は施設借用ができなくなります。

■直属関係提出書類

◇直属アワー計画書 二月二十五日〆切

◇直属アワー報告書 四月二十五日〆切
裏面に参加人数の欄がありますので、忘れずにご記入ください。

■本部施設使用団体及び模擬店出店説明会

二月二十五日例会終了後、本部施設使用及び模擬店出店にあつての説明を行います。各責任者・担当者（出席できない場合は代理者）は必ずご出席ください。欠席の場合は施設使用、模擬店出店ができなくなりますのでご注意ください。

模擬店出店の団体には、翌日二月二十六日に衛生責任者の検便を提出していただきます。

教祖130年祭 学生おぢばがえり大会 スケジュール

月	行事予定	★…提出書類締切 ○…受け取り
11	25日 学生担当者大会	○動員パック (25日)
12	19日 冬期直属学生リーダー講習会(21日まで) 23日 冬期教区学生リーダーの集い(25日まで) 25日 例会 お願いづとめ	
1	4日 おせち学生ひのきしん隊(7日まで) 26日 教祖130年祭	★ステージ出演申込書 (10日) ★模擬店出店申込書 (10日) ★パイプ椅子拭き申込書 ↑ ★参加票申込書 (31日) ★本部施設使用申込書[教区] ↓
2	25日 例会 模擬店説明会 本部施設使用説明会[教区]	○引率のしおり ↑ ★最終団参計画書 (25日) ★直属アワー計画書[直属] ↓ ★食材調査書 ★模擬店CM応募用紙 ★本部食堂食事申込願 (26日…信者部運営課へ)
3	3日 学生生徒修養会 大学の部(9日まで) 6日 学生生徒修養会 高校卒業生コース(8日まで) 25日 例会 27日 前夜祭『Next Step130』 28日 教祖130年祭 学生おぢばがえり大会	★模擬店チケット申込書 (15日) ★参加票・配布物希望数記入用紙 ↑ ○式典プログラム・前夜祭チラシ (27日) ○教区からの参加票[直属] ↓ ○模擬店チケット ★模擬店出店報告書 (28日)
4	25日 例会	★団体参加報告書 ↑ ★直属アワー報告書[直属] (25日) ○直属からの参加票[教区] ↓ ★担当者アンケート ↓

教祖130年祭 学生おぢばがえり大会 プログラム

3月27日(日)	<p>◆受付◆ 場所: 教祖130年祭 学生おぢばがえり大会事務所(旧本部詰所) 時間: ●教区、団体参加の直属 ⇒14時～18時15分 ●団体を組んでいない直属 ⇒夕づとめ後～21時 ※必ず時間内にお越しください。 ※直属の方は、夕づとめ後～21時の間にも、教区から提出された参加票を受け取りにお越しください。</p>
	<p>◆夕づとめ◆ 時間: 18時30分</p> <p>◆前夜祭『Next Step 130』◆ 時間: 夕づとめ後(19時)～21時頃 内容: ・模擬店 会場: 東西泉水プール前広場 ・ステージショーなど</p>
3月28日(月)	<p>◆式典◆ 時間: 10時(開場9時)～11時15分頃 場所: 本部中庭 内容: ・真柱様お言葉 ・感話「道の学生の歩み」～次代を担うようぼくへ～ ・よろづよ八首奉唱 ・「希望の花」斉唱 ・教祖130年祭 学生おぢばがえり大会実行委員長挨拶 ・決意表明</p>
	<p>◆直属アワー◆ 時間: 式典終了後(11時45分頃)～16時 会場: 各信者詰所(原則として) 内容: ・直属教会長お話 ・学生の交流など</p>

教区	集合		解散	
神奈川	① 27日9:00	教務支庁	29日17:00	教務支庁
茨城	① 26日6:00	教務支庁	28日20:00	教務支庁
福井	① 27日9:00	教務支庁	29日17:00	教務支庁
	② 27日9:00	教務支庁	28日20:00	教務支庁
石川	① 26日9:00	教務支庁	29日16:00	教務支庁
新潟	① 29日8:00	教務支庁、他数ヶ所	29日18:00	教務支庁、他数ヶ所
	② 28日7:00	中河詰所	28日12:00	中河詰所
岡山	① 27日8:00	教務支庁	29日17:00	教務支庁
広島	① 27日8:00	教務支庁	29日19:00	教務支庁
	② 27日13:00	教務支庁	未定	教務支庁
鳥取	① 27日7:30 8:00 9:30	西部支部 中部支部 東部支部	29日	各支部
山口	① 27日8:00	各支部	29日18:00	各支部
島根	① 27日10:00	教務支庁、各支部集合	29日夕～夜	各集合場所
	② 27日10:00	各地	未定	各集合場所
福岡	① 26日15:00	新門司港フェリーターミナル	29日9:00	新門司港フェリーターミナル
鹿児島	① 26日14:00	鹿児島中央駅	30日12:00	鹿児島中央駅
	② 27日11:00	南海詰所	29日9:00	南海詰所
熊本	① 26日13:00	教務支庁	29日11:00	教務支庁
宮崎	① 26日18:00	宮崎港	30日9:00	宮崎港
佐賀	① 26日15:00	教務支庁	未定	教務支庁
北海道	① 25日20:00	教務支庁	30日22:00	教務支庁
福島	① 26日18:00	教務支庁	30日18:00	教務支庁
	② 28日8:00	津詰所	未定	
宮城	① 26日時間未定	未定	29日時間未定	未定
山形	① 26日7:00	教務支庁	29日5:00	教務支庁
岩手	① 26日16:00	教務支庁	30日12:00	教務支庁
青森	① 26日9:00	教務支庁	29日10:00	教務支庁
秋田	① 25日20:00	教務支庁	29日20:00	教務支庁
	② 26日20:00	大垣詰所	28日16:00	大垣詰所

※記載内容に変更がありましたら、随時学生担当委員会事務局までお知らせください。

TEL 0743-63-2489

「教祖130年祭 学生おぢばがえり大会」
団参計画（教区）

※11月7日現在

教区	集合		解散	
奈良	① 26日14:00	高知詰所	29日20:00	敷島詰所
	② 27日13:00	高知詰所	29日15:00	高知詰所
京都	① 27日7:00	宮津駅～	29日15:00	未定
三重	① 27日10:00	島ヶ原詰所	29日15:00	本部駐車場
大阪	① 27日9:30	近鉄天理駅	29日16:00	近鉄天理駅
	② 28日9:00	近鉄天理駅	未定	12母屋
兵庫	① 26日時間未定	各宿舎	29日	
	② 27日時間未定	未定	29日	各宿舎
滋賀	① 27日11:00	湖東詰所	29日15:00	湖東詰所
	② 28日9:30	湖東詰所	29日15:00	湖東詰所
和歌山	① 27日11:00	南海詰所	29日13:00	南海詰所
静岡	① 27日7:00～	嶽東大教会、富士SA 教務支庁、山名大教会 浜名湖SA	29日19:00～	嶽東大教会、富士SA 教務支庁、山名大教会 浜名湖SA
	② 27日14:00	教務支庁	28日20:00	教務支庁
愛知	① 27日9:00	近鉄名古屋駅	29日17:00	近鉄名古屋駅
	② 28日7:00	教務支庁	28日20:00	教務支庁
岐阜	① 27日9:00	岐美大教会	29日11:00	各宿舎
長野	① 27日9:00	教務支庁	29日18:00	教務支庁
	② 27日9:00	教務支庁	28日18:00	教務支庁
徳島	① 27日9:00	教務支庁	29日14:00	未定
	② 28日6:00	教務支庁	28日20:00	教務支庁
愛媛	① 27日10:00	教務支庁	29日20:00	教務支庁
香川	① 27日9:00	教務支庁	29日19:00	教務支庁
東京	① 27日9:00	日本橋大教会	29日17:00	新宿駅付近
千葉	① 26日9:00	教務支庁	29日18:00	教務支庁
	② 26日18:00	深川詰所	未定	深川詰所
埼玉	① 26日9:00	教務支庁	29日17:00	教務支庁
群馬	① 26日15:00	教務支庁	29日17:00	教務支庁
	② 28日8:00	阪東詰所	未定	
栃木	① 26日18:00	教務支庁	29日18:00	教務支庁

海外HARP講習会 出向報告

学生担当委員会委員長 吉川万寿彦

【ブラジル伝道庁】

去る九月十二日、ブラジル伝道庁において「HARP講習会」が開催され、平成二十七年度まなびば屋内、屋外プログラムを実施した。朝、ブラジル伝道庁長



の開講挨拶から始まり、ウォーミングアップ、屋内、屋外プログラムを、通訳を通して内容や進め方の説明をしながら、実際に体験してもらった。

プログラム実施にあたっては、毎年現地の担当委員が手分けして事前にその内容を翻訳し、十分な準備がなされている。参加者は、毎年一月に伝道庁で実施されている「学生講習会」のスタッフが中心で、今年も厳選された四十六名が自ら楽しみながらも、スタッフとしての部分に心を配るべきなのか、メモを取り、確認をしながら積極的に取り組む姿が印象的であった。

伝道庁で開催されている「学生講習



会」は、二百名を超える高校生が約一週間の合宿生活を通して教えを学び、実践している。この参加経験者の中から、おぢばで開催される「おやさと練成会」に参加し、更には「天理教語学院」「おやさとふせこみ課程」へと進み、その後スタッフとして学生層育成に、また、ブラジル伝道庁の様々な行事に携わる人材が

増えてきていると聞かせてもらった。この「HARP講習会」がブラジルの若年層育成の上に大きな役割を担わせていただいているのだと思うと、ありがたい気持ちでいっぱいになる。講義の時間では、HARPプログラムの内容説明と、学生層育成の上で重要な「きく・みる・はなす」を中心にお話をさせてもらったが、受講生の熱心な姿に、こちらが反対に多くの事を学ばせていただいた。翌十三日の伝道庁月次祭では、約四百名もの参拝者に対して学生層育成者講習会をつとめさせていただいた。

【ノルデステ芳洋教会】

伝道庁から約二千五百キロ離れたノルデステ支部でも「学生講習会」が開催されているため、今回初めてノルデステ芳



洋教会を会場に、十四日夕方から十五日の夜にかけて、一泊二日で「HARP講習会」が開催された。筆者は、プログラムの打ち合わせ確認のため十四日午後一同教会に到着した。教会では二人の若いスタッフが迎えてくれた。二人とも天理教語学院卒業生である。卒業後、一年間学生担当委員会事務局でひのきしんをつ



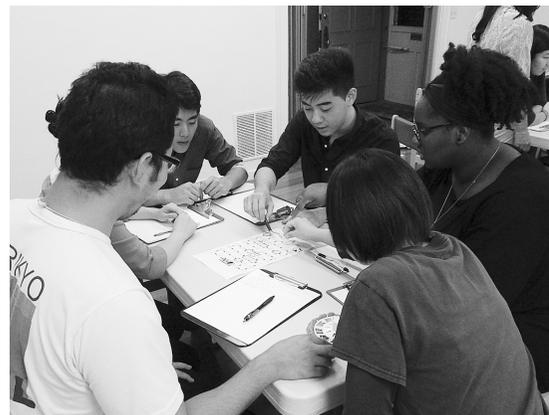
とめてくれたダニール君と、専修科を卒業したフェルナダさんである。二人が中心となってプログラムを準備し、また、当日は同時通訳もつとめてくれた。おぢばで伏せ込んで地元に戻り、この様に所属教会で活躍している二人の姿がとても嬉しくて感激した。

講習会は、夕づとめ後坂口会長の開講

挨拶から始まり、教会と近所にある大学の敷地を利用して行われた。参加者は大学生から六十歳代までと幅広く、四十三名が積極的に取り組んでおられる姿がとても印象的であった。また、学生層育成のプログラムは「おたすけ」に直結するからと、勇んで参加されている姿にまたまた多くの事を学ばせてもらった。筆者はプログラムに引き続き、十五日の夜に学生層育成者講習会をつとめ終え、空港へ直行。マイアミ経由でニューヨークへと向かった。

【ニューヨーク出張所】

レシーフェからマイアミ経由で約十一時間かけて十六日夕方、ニューヨーク出張所に到着。夕づとめ後、HARP体験プログラムを実施。平日にも関わらず、



学生会、青年会のメンバーを中心に十四名の若い人達の参加があった。まず始めにHARPプログラムの構成や「まなびば」の目的について説明した後、二つのグループに分かれて、いくつかのプログラムの体験してもらった。最初は不思議そうな顔をしてる人もいたが、だんだんと会場内が熱気を帯び、賑やかな体験プログラムとなった。



昨年より海外の各拠点との話し合いを進めて来たことにより、それぞれの拠点がだんだんと学生層育成のプログラムを取り入れて活用してくださるようになってきた。今後も海外の各拠点との繋がりを深め、学生層育成の上で一層の後押しをさせていただけるよう努力していきたいと思う。

アメリカ伝道庁 HARP 講習会 出向報告

人材育成部部长 福江弘一

十月十六、十七日、アメリカ伝道庁を会場に、第一回北米HARP講習会が開催されました。今回が初めての開催であることから、北米の方々にHARPを知っていたかどうかと、今講習会で学んだことを日常の信仰生活に生かしていただくことをねらうといたしました。このねらいの達成に向けて、開催の告知とスタッフの確保、またプログラムの選定と資料の翻訳等の準備に時間をかけました。

開催の告知については、現地の担当者が早くからポスターを掲示し案内を繰り返しました。

アメリカ、カナダには、毎年十一月におちばで開催しておりますHARP研修会に参加経験のある方が多くおられます。今回



はそういった方々がスタッフとして務めてくださったお陰で、全てのプログラムをより円滑に進めることができました。本番前日にはスタッフ一同で直前研修会を行い、

入念な準備のもと本番を迎えました。

本番当日は参加者五十名が六班に分かれて、「お言葉カルタ」、「おやさまのお話」、「拝啓、おやさま」の各エクササイズを行いました。「お言葉カルタ」は数ヶ月前から英語バージョンを製作し、海外部勤務の英語圏の勤務者に対してトライアルを行い、改良を重ねました。カルタという文化のないアメリカの方々も、楽しみながら教祖のお言葉に触れることができました。「おやさまのお話」では、「道すがら」、「雪の日」、「ご苦労」の三つの逸話をスキット(寸劇)にして演じました。英語バージョンの台本を製作し、アメリカならではのオーバーアクションも飛び出して、臨場感たっぷりのスキットとなりました。

最後は、教祖にお手紙を書き、夕づとめにて神前にお供えし、講習会を終えました。受講された皆さんにも大変お喜びいただき、大成功の講習会となりました。

立教179年 学生生徒修養会 高校卒業生コース 要項

高校卒業生が進学や就職などそれぞれの道へと進むこの時期に、親神様の御教え、教祖のひながたを再確認し、同世代の繋がりを深めることは、その後の信仰生活の上で大変有意義なことであります。

卒業後、どのような環境においても、おぢば、教会に繋がりを、教祖の御心にそった生活を送ることができるよう、下記の要項にて学生生徒修養会 高校卒業生コースを開催いたします。

- 【期 間】 平成28年3月6日(日)～8日(火) [2泊3日]
- 【宿 舎】 男子：本部第38母屋 女子：本部第8母屋、9母屋
- 【受講対象】 ①平成27年度高等学校卒業予定者
※卒業後の進路は問いません
※天理高等学校第I部、第II部、天理教校学園高等学校の全卒業予定者も受講可能です。
②全期間を通して受講できる者
- 【定 員】 200名
- 【受講御供】 3,000円
- 【内 容】 講話、ねりあい、グループワーク、お楽しみ行事など
- 【日 時】 集合：3月6日(日)午前9時30分～10時、解散：3月8日(火)午後2時頃
- 【申込方法】 下記書類を整え、最上級教会長を経て、学生担当委員会事務局に申し込んでください。
・受講願書：1通 ・返信用封筒：1枚
(保護者氏名、住所、郵便番号を記入し、82円切手を貼付ください)
- 【申込期間】 平成27年11月25日(水)～平成28年2月15日(月)

※受講にあたっての詳細及び必要事項は、書面にて1月15日以降、随時保護者宛に郵送いたします。

※受講願書は学生担当委員会にあります。必要部数をコピーしてご利用ください。

Websiteでもダウンロードできます。

青 空

三回生女子寮のスタッフをした時の夏、明かに喫煙直後の生徒に出くわしました。「今、煙草吸ったよね？」空気が止まる…。「私な、あなたに幸せになってもらいたいねん」喫煙が影響してお母さんになれないかもしれない。「幸せの種を掴みに来たこのおぢばで、なんで!?!」という単なる自分の気持ち。その夜、その学生は苦しい胸の内を打ち明けてくれました。

人が幸せになれるかどうかは、どれだけ幸せの種を持っているか、だと思いますが、学生層育成に携わる御用は、そこに直結しているんだなあと痛感します。自分にどんな成人を求められているのか分からず、悩み多き御用でしたが、学生さんを幸せに、みんなが少しでも気持ち良く過ごせるには…、とお互いの想いが重なる喜びを味わわせていただきました。

また、見えない所で小さな物品を一つ一つ数えてくださるスタッフがおられるからこそ務めることができる、お陰様の心も学ばせていただきました。「みつこがカウンセラーで良かった!」「ようぼくになった!」「初めておさづけを取り次いだよ!」思い出しただけで心が青空になるようなたくさんの言葉が、この御用で頂いた何よりの宝物です。

元人材育成部員 草薙充子(旧姓 飯隆)

参加者の声

おせち学生ひのきしん隊

毎年おぢばでは、1月5日から7日まで「お節会」が開かれますが、その会場で、帰参者への給仕や誘導、洗い方などのひのきしんをさせていただきます。

『喜びあふれる笑顔と明るい声のさわやかなおもてなし』をモットーに、ひのきしんを行なう学生の声や、世話班・大学生班班長の魅力を紹介いたします。

■高校生

たくさんの方々に会うことができ、とてもよい経験をする事ができました。学ばせていただいたことがたくさんあったので、これからの生活でも活かしたいと思った。来年もまたおせち学生ひのきしん隊に行きたいと思いました。
(高校2年生)

帰参者の方にどうしたら喜んでもらえるのか。誰かのために動くことができた4日間でした。「ありがとう」などの感謝の言葉だったり、あいさつだったり、当たり前であることの大切さを改めて感じる事ができたので良かったです。
(高校3年生)

■大学生

先生方の配慮が行き届いていてすごいと感じました。運営を効率よく行なうことは大切なことだけれど、第一に帰参者の方に喜んでもらうため、温かいお出汁を出したりすることなどが大切なのだということを学びました。
(大学3年生)

今までのおせちひのきしんと違ったことを今年やらせていただきました。これまで自分が経験したことと全く違って、楽しく、そして嬉しく班の人たちと触れ合いながらつとめさせていただきました。自分は本当に「幸せやなあ」と実感しました。(大学3年生)

■世話班の魅力

世話班は高校生にも喜んで帰ってもらえるようひのきしんをさせていただく立場で、私はずっと憧れていました。高校生の笑顔とか、素直に頑張る姿とか、お道に触れるところとか、そういう姿に元気をもらおうし、またお道が好きになれます。
(大学4年生・世話班)

■大学生班班長の魅力

大学生班班長はひのきしんを担当する大学生の中でも責任の重い立場なので、大変だけど、勇ませ方や指示の出し方などが勉強できる。難しさもあるがきっと班員さんよりも得るものが多いと思います。
(大学4年生・大学生班班長)

『教祖130年祭 学生おぢばがえり大会』お願いづとめについて

『教祖130年祭 学生おぢばがえり大会』を無事に開催できるよう、また、一人でも多くの友とおぢばに帰り集えるよう、学生と担当者の方々と共に心を一つに揃えて、お願いづとめをつとめさせていただきます。

お忙しい中とは思いますが、下記の通り、お集まりくださいますようお願いいたします。

日時：12月25日（金） 本部夕づとめ後（17時30分頃）

場所：東礼拝場 南側

対象：教区学生会、直属学生、管内学生、担当者

「まなびば」開催会場一覧 《12月開催分》

教区	開催日時	場所	担当者
島根	12月5日13時～6日15時	教務支庁	水 教一
鳥取	12月5日15時～6日15時	教務支庁	岸本 成人
熊本	12月5日13時～6日15時	東肥大教会	西島 広治
鹿児島 (大島支部)	12月5日13時～6日14時	大島分教会	前田 清和
岐阜	12月6日9時～16時	教務支庁	安江 和孝

☆実施計画書は2ヵ月前までに提出ください。

Happist 1月号 予告

【特集】おぢば案内

※内容は一部変更になる場合があります。

連載

・教理コーナー

希望の灯～おやさまのひながたに学ぶ～ 平野 知三 (本部准員)

・輝く生き方見つけよう

Key Person 吉本新喜劇座長 すっちー (須知 裕雅)

・信仰エッセー

明日の地図ひろげて 中森 くによ (名張分教会長夫人)

・東馬場先生と学ぼう！

Happistニュース 東馬場 郁生 (天理大学国際学部教授)

・人生を彩る1冊をあなたに。

虹色のしおり 元渕 紘 (養徳社囁託)



個人宅に直接「Happist」が届く個人購読も行ってあります。詳細は学生担当委員会事務局までお問い合わせください。

立教179年 学生生徒修養会 大学の部

募集要項

- ▽ 期 間 … 平成28年3月3日(木)～3月9日(水)
- ▽ 受講資格 … ①平成28年1月8日現在、大学・短期大学・大学院・専門学校
高等専門学校（4年生以上）に在学している者。
②全期間を通して受講できる者。
- ▽ 募集人員 … 700名（男子350名、女子350名）
- ▽ 募集人員 … 700名（男子350名、女子350名）
- ▽ 内 容 … 講義、グループワーク、にをいがけ、ひのきしん、修練（おつとめ勉強）など。
期間中に別席を1席運べる日を設けます。
- ▽ 集 合 … 3月3日正午から12時30分までに指定された宿舎に集合してください。
- ▽ 解 散 … 3月9日 午前10時頃、各宿舎にて
- ▽ 受講御供 … 8,000円 詰所（直属学生担当委員会）に納めてください。

申し込み方法

- ▽ 申込方法 … 下記の書類を整え、最上級教会長の署名・捺印をいただいた後、学生担当委員会事務局に申し込んでください。
・受講願書1通 ※特に学年の記入間違いのないようお願いいたします。
・返信用封筒1枚（住所、氏名、郵便番号を記入し、82円切手を貼付してください）
- ▽ 受付期間 … 平成28年1月8日～2月25日
(事務処理の関係上、願書はなるべく2月15日までに提出してください)
- ※受講にあたっての詳細及び必要事項は、書面にて2月15日以降、随時本人に郵送いたします。また、2月15日以降はTSA websiteでも確認できますのでご利用ください。
- ※受講願書は学生担当委員会、各教務支庁にあります。

問い合わせ先

天理市守目堂町213-4 おやさとやかた真南棟3階 学生担当委員会事務局
《郵便》〒632-8790 天理郵便局私書箱1号
《電話》0743-63-2489 (学生担当委員会事務局直通) / FAX 0743-62-5780

主催・・・天理教教会本部 事務局・・・天理教学生担当委員会